

お客様情報

KOKUYO

コクヨ株式会社

大阪市東成区大今里南6丁目1番1号



1905年に和式帳簿の表紙店としてスタートし、和帳、洋式帳簿、伝票類の製造により紙製品メーカーとして大きく成長を遂げてきたコクヨ株式会社。現在は、文具、事務用品を製造・販売するステーションリー関連事業と、オフィス家具の製造・販売を中心にオフィス空間構築などを行うファニチャー関連事業、オフィス用品やインテリア・生活雑貨の販売を行う通販・小売関連事業を展開しており、「商品を通じて世の中の役に立つ」をグループ通しての企業理念として、知的活動を豊かにする商品・サービスの提供を行っている。

導入製品

HULFT-WebConnect

導入効果



大容量ファイルを
安全かつ
確実に集配信



「送達確認」や
「世代管理」など
豊富な
標準機能



保守メンテナンス
費用削減

大容量ファイルも確実なHULFTを採用 HULFT-WebConnectでビジネス拡大へ

文房具やオフィス家具の製造・販売や通販事業などを手掛けるコクヨ株式会社では、帳票生成から配信までをクラウド上で実現する@Tovasの帳票生成オプション機能を持つ『伝票@Tovas』を展開している。この伝票@Tovasの新たな連携モジュールにHULFTを採用し、従来のWebを経由したインターネット送信だけでなく、HULFT-WebConnectによる伝票@Tovasとの連携機能を実装。社内での活用はもちろん、新たな顧客開拓に向けた機能拡張を実現した。

背景 社内サービスを統合するプロジェクトがスタート

文具、事務用品やオフィス家具の製造・販売をはじめ、オフィス用品やインテリア・生活雑貨の販売を手掛けているコクヨ株式会社では、PDFやCSVなどの帳票データを送信し、必要な帳票をFAXやファイル送信、郵送代行などマルチアウトプットの形で取引先へ安全に送り届けことが可能なクラウドサービス「@Tovas」を提供している。この@Tovasに帳票生成オプション機能を加えた『伝票@Tovas』と呼ばれるサービスも展開しているが、実は同様のコンセプトを持つ別システムを使ったサービスを一部社内外に展開してきた経緯がある。そこで、新たに2つのサービスを伝票@Tovasに統合するプロジェクトが動き出すことになったと事業開発センター ネットソリューション事業部 シニアスペシャリスト 山崎 篤氏はHULFT導入のきっかけを語る。

導入 大容量ファイルを安全かつ確実に送り届ける仕組みとして注目したHULFT

この2つの仕組みを伝票@Tovasに集約する過程で課題となったのが、大容量ファイルを送信するための仕組みだった。「別システムを使ったサービスを利用している顧客のなかには、帳票データとしては大容量とされる500MBを超えるサイズのファイルを毎日送信しているところもあれば、3000ページほどある請求書の帳票を日々送信しているところも。伝票@Tovasで大きなファイルサイズを扱う場合、Web経由でアップロードするのは難しく、プログラムでの自動送信もサイズ制約があり厳しい状況だった」とコクヨ株式会社 事業開発センター ネットソリューション事業部 @Tovas推進グループリーダー テクニカルディレクター 大橋 文江氏は当時を振り返る。

そこで注目したのが、多くの企業で採用実績のあるファイル転送ミドルウェア「HULFT」だった。実は別システムを使ったサービスを採用している企業のなかには金融機関も多く、以前から大容量ファイルを安全に送るためにHULFTを活用することが多かったという。そこで、統合先となる伝票@Tovasにも、新たなインターフェースとしてHULFTに対応することが最適だと判断。「容量の大きなファイルの送信では、途中で状況が可視化できるような、通信品質が担保できる仕組みが必要です。HULFTであればその機能が標準で装備されているため、我々としても利用しやすい」と山崎氏。

また、通信部分には伝票@Tovas同様、インターネット経由でセキュアな通信が可能なHULFT-WebConnectを選択。当然ながら、豊富な実績を持つHULFTユーザーにも伝票@Tovasが拡張できることも念頭に、新たなインターフェースとしてHULFTを組み込むことを決断する。

効果 サービス事業者、顧客双方にメリットを生むHULFT

もともと伝票@Tovasでは、企業内に伝票@Tovasの連携モジュールを構築し、SSLによるインターネット経由でデータを伝票@Tovas側に送信して帳票作成が行われるが、今回は伝票@Tovas側のデータ受信インターフェースをHULFTにも対応させ、HULFT-WebConnectを経由して伝票@Tovasにデータを送信することがで



HULFTとHULFT-WebConnectの採用は お客さまにはもちろん、事業者である 我々にも大きなメリットがありました。

— コクヨ株式会社

事業開発センター ネットソリューション事業部
シニアスペシャリスト
山崎 篤氏



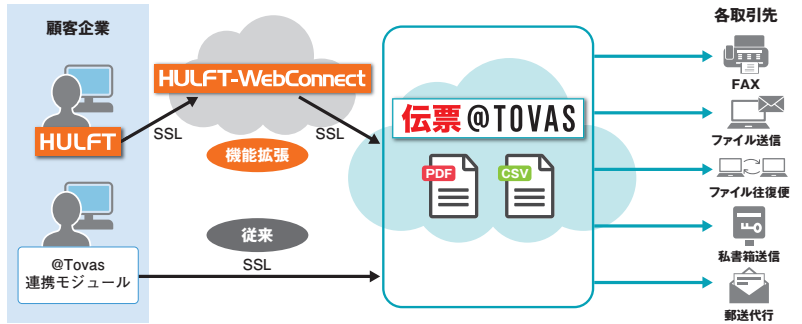
HULFTの世代管理機能などを活用し、 これまで必要だった追加プログラムの 開発が不要になりました。

— コクヨ株式会社

事業開発センター ネットソリューション事業部
@Tovas 推進グループ リーダー
テクニカルディレクター
大橋 文江氏

- HULFT、その他HULFT関連製品は、株式会社セゾン情報システムズの登録商標または商標です。
- DataSpider Servistalは、株式会社アプレッソの登録商標です。
- Oracleは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- PostgreSQLは、PostgreSQLの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Salesforceは、salesforce.com, inc.の登録商標です。
- SAPは、SAP SEのドイツ及びその他の国における登録商標または登録商標です。
- Tableauは、Tableau Software Inc.の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Microsoft Azure、Excel、SQL Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- kintoneはサイボウズ株式会社の登録商標です。
- 記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM、®)を付記していません。

HULFTとHULFT-WebConnectによる伝票@Tovasの機能拡張



きるようになった。これにより、すでにHULFTを利用している顧客は、HULFTの送り先を追加するだけで伝票@Tovasに帳票データが簡単に送信でき、負担なくFAXやファイル送信、郵送代行など伝票@Tovasの持つマルチアウトプットの機能が利用できるようになる。「事業者としては、圧縮転送や再送処理などHULFTが持つ安全・確実なファイル転送のメリットがそのまま享受できますし、お客さまにとっては使い慣れたHULFTがそのまま利用できる。我々とお客さま、双方にメリットが出てくる仕組みです」と山崎氏は評価する。通信部分ではHULFTの各種ステータスを取得し、後処理としての伝票@Tovas側でも通知として利用するといったことも行われている。

今回の仕組みでは、HULFT-WebConnectをそのまま伝票@Tovasに利用しており、組み込み作業も負担なく行われた。「HULFTに届いたデータに対して、どんな動きをさせるのかを指示したうえで後続の処理を呼び出すだけ。2時間程度の講習会に参加しただけで、環境設定も我々だけで実施できました。実際の作業も数日程度だけで、HULFTという新たなインターフェースに対応できたのです」と大橋氏は驚きを隠さない。HULFTについては初めて触れたものの、あっという間に実装できたと振り返る。「ファイルサイズの大きなデータが複数送信されても、HULFTが持つ世代管理機能できちんと管理可能です。本来なら受け手のプログラム側で処理せざるを得ないことも、HULFTの標準機能で対応してくれるのはとてもありがたい」と大橋氏は評価する。

また、2つの仕組みを統合したことで保守メンテナンスの費用も削減でき、削減費用で伝票@Tovasの機能をブラッシュアップできたと山崎氏は評価する。実際の運用については、何か特別に意識することなくHULFT-WebConnectが利用できており、「意識せずに使えるということは、ミドルウェアにとってもは一番うれしい評価」と大橋氏。なお、セゾン情報サービスのサポートについても、「質問に対する回答が的確であり、この分野での歴史や実績に裏付けられた膨大なノウハウがあることを感じます。安心して利用させていただいています」と評価する。

今後については、HULFTユーザーに対して伝票@Tovasの拡販を進めていながら、帳票そのものの配信を行う@Tovas本体へのHULFT対応も含め、顧客の利便性をさらに向上させるための仕組みづくりを積極的に行っていきたいと山崎氏は意欲を見せる。「受信したデータの順番を入れ替えたり変換したりできるDataMagicなども、お客さまのニーズがあればぜひ組み込んでいきたい」と今後について語っていただいた。

HULFT

株式会社 セゾン情報システムズ

HULFTフリーダイヤル ☎0120-80-8620

※利用時間 9:30~17:00(土・日・祝日および年末年始を除く)

URL www.hulft.com e-mail info@hulft.com

HULFT事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR 19F
TEL 03-6370-2310

中部事業所

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル 21F
TEL 052-588-5591 FAX 052-588-5592

HULFT Pte. Ltd.

80 Raffles Place, UOB Plaza 1, #36-15
Singapore 048624
TEL +65-6248-4625 FAX +65-6248-4501

Saison Information Systems CO., LTD EMEA Office

6th Floor, First Central 200, 2 Lakeside Drive
London, NW10 7FQ, United Kingdom

西日本事業所

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-5-16
肥後橋MIDビル 4F
TEL 06-6479-1151 FAX 06-6479-1152

九州サテライトオフィス

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-27
九勤博多駅前ビル
TEL 092-434-4527 FAX 092-434-4528

HULFT, Inc.

1820 Gateway Drive,
Suite 120 San Mateo, California 9440480
TEL +1-650-393-4930

世存信息技术(上海)有限公司

中国上海市长宁区天山西路1068号D栋3楼B单元
TEL +86-21-6239-9201 FAX +86-21-6239-9321